

サニナビ

北九州



北九州市保健所
東部生活衛生課
広域食品指導係 94-9
小倉北区西港町
TEL 093-583-2048
FAX 093-583-2044

立秋とは名ばかりで、猛暑が続いており
ますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
北九州市では9月30日まで引き続き

食中毒注意報が発令されています。日本の
夏は高温多湿で、食品が傷みやすくなるこ
共に、食中毒の原因となる細菌も増殖しや
すくなります。

食品を取り扱う際は、食中
毒予防の三原則（つけない・
増やさない・やっつける）を
常に意識して食中毒を引き起



こさないようお気をつけ下さい。詳しくは
サニナビのバックナンバー（2019年7月号）
をご覧ください。

食品の異物混入について

最近、北九州市内で食品製造業、学校給
食共に食品への異物混入が相次いでいま
す。人の健康を損なう恐れのある異物を食
品へ混入させてしまった場合は、罰則の対
象にもなることがあります。異物混入対策
は、食の安全を考える上で、重要な課題と
なっています。

今回、どうすれば異物混入を防げるのか、
どういったことに配慮しなければならな
いのか、厚生労働省からの通知（平成27年
1月9日 食安監発0109第1号）を基に考え
ていきます。

【異物とは】

本来、その食品中にあるべきでないもの、
あるはずがないものを指します。

（例）

- ・ 鉱物性の異物…金属片、ガラス片等
- ・ 植物性の異物…包装紙片、糸くず等
- ・ 動物性の異物…昆虫やタニ、ネズミの糞、
人の毛髪等

【異物混入の対策】

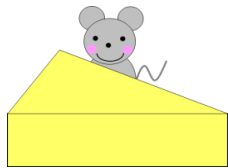
1. 機械、器具の点検と清掃
備品類の個数管理を行い、
保管場所を決める。



- ・ 製造前後での点検を徹底する。
- （機械、器具の破損や欠落等がないか）
- ・ 金属探知機を適切に使用する。
- ・ 破損、劣化しやすい器具等を使用しない。
- （ガラス製品や金属たわし等）

2. ネズミ、昆虫対策

- ・ 窓やドアを開けっ放し
にしない。
- ・ 生ゴミなど餌になるよ
うな物を作業場に放置
しない。
- ・ 専門業者による定期的な駆除を行う。



3. 衛生的な服装の実施、不要物品持込禁 止等の徹底

- ・ 衛生的な服装を心がける。
- （詳しくはサニナビ先月号をご覧ください）
- ・ 不要な私物等を持ち込まない。
- （画びょう、腕時計、アクセサリ等）

4. 化学物質の使用、保管等の取り扱い
・ 洗浄剤、消毒剤等は保管場所を定め、使
用する時に食品へ誤って混入しないよ
うに注意する。

5. 衛生教育の実施

- ・ 定期的な作業従事者向けに食品衛生に
関わる講習会等を開き、意識を高める。

6. 異物混入への適切な点検と対策

- ・ 異物混入の恐れがある所にチェックリ
スト等を設け、その項目が守れたかチェ
ックする。

7. 異物混入が発生したら保健所へ報告

- ・ 消費者等から食品等に係る苦情を受け、
健康被害につながる恐れがあるものは、
保健所に速やかに報告する。
- ・ 関係各所にも速やかに連絡し、丁寧に対
応する。

- ・ その後、なぜ起こったのか検証し、再発
防止策を講じる。

以上、異物混入防止対策についてまとめ
てみました。やはり、一番大切なものは、
食品製造や調理に携わる方
一人ひとりの異物への危機
意識や注意力だと思います。
何か異変があれば、現場ス
タッフ皆で情報を共有し、
適切に対処して、安全な食
品の提供に努めましょう。



食品安全情報

最近、市内で起こった異物混入事例です。
★**レトルトおでんに金属片混入**★

令和4年6月27日、商品のおでんに金
属片（長さ2cm、太さ1mmのくぎのような

もの）が混入していたと、小倉北区の食品
製造業者より北九州市保健所に連絡があ
った。これを受けて市保健所は、製造所の
立入検査を実施したところ、ちくわの製造
ラインで使用する機械の部品の一部が欠
損し、混入した可能性が高いことを確認し
た。このため、28日、保健所は食品衛生法
に基づき、製造者に対して行政処分（回収
命令）を行った。その後、製造者への調査
を継続していたところ、同じ製造ラインで
製造されたちくわが他の商品にも使用さ
れていたことが判明したため、7月1日に
製造者へ再度、行政処分（回収命令）を行
った。保健所は当該食品の回収状況につい
て確認を行っている。

★小学校の給食に金属製のねじ混入★

令和4年7月7日、戸畑区の北九州市立
小学校で提供された給食中に金属片（長さ
2cm程の金属製ねじ）の混入が発見された。
配食中に発見されたため、児童にケガ等の
健康被害はなかった。発見後の調査等によ
り、原因は、給食調理室で使用している野
菜裁断機の投入口にセットする部品の一
部であることが判明した。市教育委員会及
び市保健所は、給食調理室の機械器具の点
検の実施や、調理受託業者へ再発防止を指
導した。

編集後記

熱中症で搬送される人が増えています。
食事と睡眠をしっかりと取り、夏バテを予
防しましょう！ 今月の写真は「仲良し猫」
です。

